

令和元年度
交通ボランティア等ブロック講習会運営支援業務
事業報告書

令和2年1月

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）

目 次

1 . 交通ボランティア等ブロック講習会実施概要

事業の目的	1
事業の内容	1
実施の概要	1
参加者アンケート集計結果（全体）	3

2 . 実施ブロックの報告

北海道ブロック	7
東北ブロック	43
関東・甲信越ブロック	85
東海・北陸ブロック	101
近畿ブロック	125
中国・四国ブロック	147
九州ブロック	161

1. 交通ボランティア等ブロック講習会実施概要

【事業の目的】

本事業は、家庭及び地域社会における交通安全活動の推進に重要な役割を果たす交通ボランティア、交通指導員、地域交通安全活動推進委員等の交通安全に対する意識の高揚及び資質の向上を図り、地域社会全体の交通安全の確保を図ることを目的とする。

【事業の内容】

地域の交通情勢や特性を認識させるとともに、子供や高齢者等の年齢層に応じた指導方法、実践的手法等を受講者に習得させることを目的とした講習会を実施する。

講習会のプログラムは、各ブロックのテーマに沿った内容の講演を効果的に実施できる知見を持った講師による講演のほか、交通安全指導の実演等による体験講習、各地域における最新かつ有益な活動事例の発表、特定のテーマに沿った討議等により構成する。

【実施の概要】

《開催地・開催日・会場・参加者数》

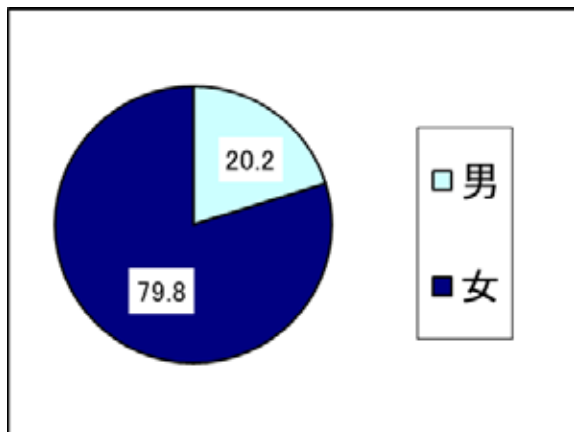
ブロック	開催地	開催日	会場	参加者数
北海道	北海道 札幌市	11/21(木)～22(金)	ホテルポールスター札幌	1日目 56名 2日目 38名
東北	青森県 青森市	9/9(月)～10(火)	ウェディングプラザアラスカ	1日目 52名 2日目 43名
関東・甲信越	千葉県 千葉市	10/28(月)～29(火)	ホテルポートプラザちば	1日目 34名 2日目 31名
東海・北陸	福井県 福井市	10/3(木)～4(金)	A O S S A 福井市地域交流プラザ	1日目 35名 2日目 40名
近畿	大阪府 大阪市	11/7(木)～8(金)	ホテルプリムローズ大阪	1日目 43名 2日目 36名
中国・四国	高知県 高知市	10/7(月)～8(火)	高知会館	1日目 50名 2日目 46名
九州	鹿児島県 鹿児島市	10/17(木)～18(金)	ホテルタイセイアネックス	1日目 35名 2日目 36名

《講師・コーディネーター》

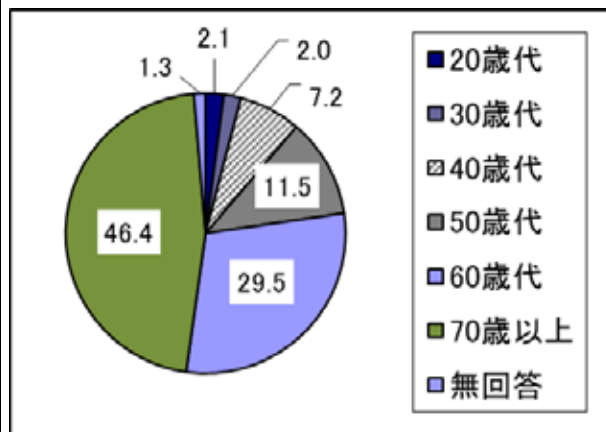
ブロック	演題・講師	コーディネーター
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ・飲酒運転根絶のために 特定非営利活動法人ASK・飲酒運転対策特別委員会委員長 山村 陽一 ・高齢者（運転者も含めた）に対する交通安全の動機づけ 千葉大学 名誉教授 鈴木 春男 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男
東北	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の安全は“ひと・笑顔・ひと”から 金沢星稜大学 人間科学部 教授 池田 幸應 ・子どもの交通行動と発達の関係 大阪国際大学 人間科学部 教授 山口 直範 	安全教育研究所 所長 星 忠通
関東・甲信越	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの交通行動と発達の関係 大阪国際大学 人間科学部 教授 山口 直範 ・高齢者（運転者も含めた）に対する交通安全の動機づけ 千葉大学 名誉教授 鈴木 春男 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男
東海・北陸	<ul style="list-style-type: none"> ・動機付けと交通安全活動 自由学園 最高学部 講師 溝端 光雄 ・自転車の事故防止のために 日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之 	日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之
近畿	<ul style="list-style-type: none"> ・交通ボランティア活動を考える 安全教育研究所 所長 星 忠通 ・子どもの交通行動と発達の関係 大阪国際大学 人間科学部 教授 山口 直範 	安全教育研究所 所長 星 忠通
中国・四国	<ul style="list-style-type: none"> ・動機付けと交通安全活動 自由学園 最高学部 講師 溝端 光雄 ・自転車の事故防止のために 日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之 	日本交通安全教育普及協会 主幹 石井 征之
九州	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者（運転者も含めた）に対する交通安全の動機づけ 千葉大学 名誉教授 鈴木 春男 ・地域の安全は人々との“笑顔”から 金沢星稜大学 人間科学部 教授 池田 幸應 	千葉大学 名誉教授 鈴木 春男

【参加者アンケート集計結果（全体）】

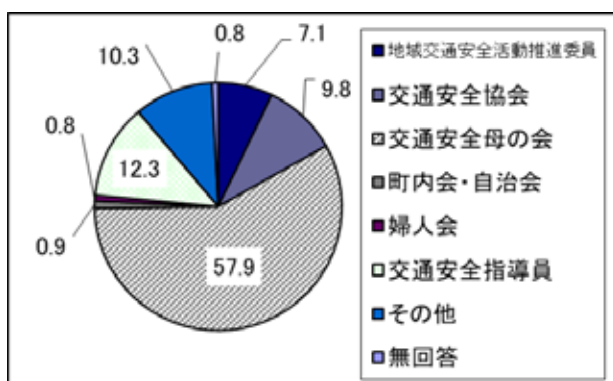
1. 性別



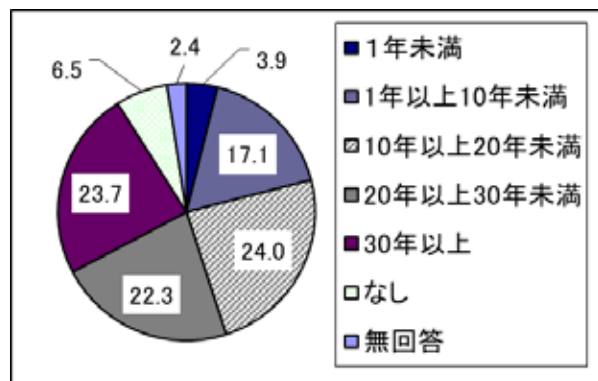
2. 年齢



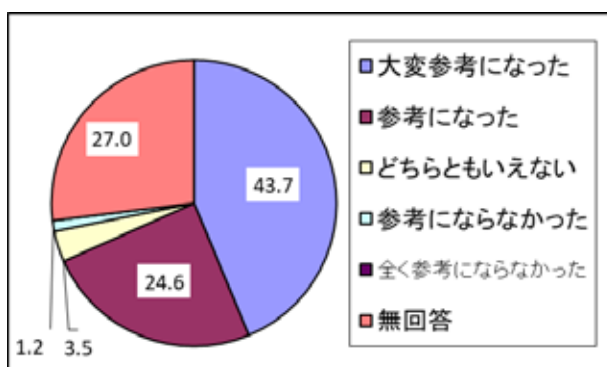
3. 所属団体



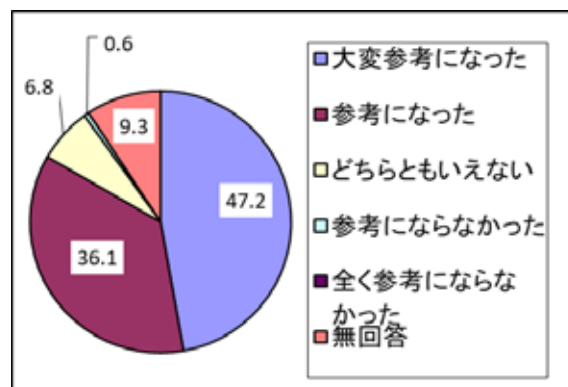
4. 活動年数



5. グループ討議

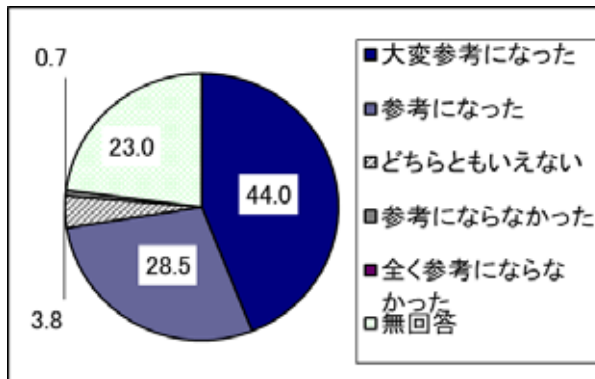


6. 活動事例発表

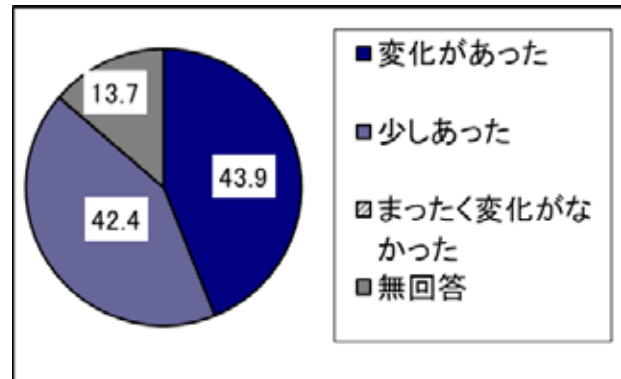


北海道・東海・九州の3ブロック

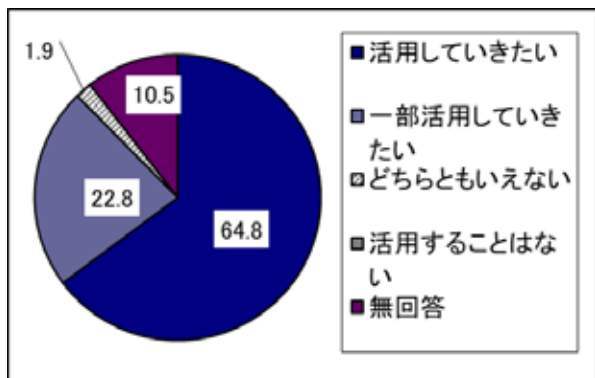
7. 総合評価



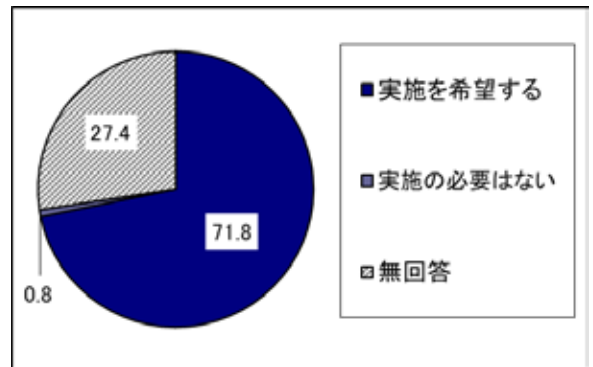
8. 意識の変化



9. 今回の講習を今後活用していきたい



10. 来年度の開催について



令和元年度交通ボランティア等ブロック講習会 受講者アンケート（ ブロック）

今後の「交通ボランティア等ブロック講習会」実施の参考としますので、ご協力をお願いいたします。該当する数字に を付けてください。

問1．あなたの性別をお答えください。

- 1． 男 2． 女

問2．あなたの年齢をお答えください。

- 1． 20 歳代 2． 30 歳代 3． 40 歳代 4． 50 歳代 5． 60 歳代 6． 70 歳以上

問3．あなたの所属団体と役職等をお答えください。複数ある場合は今回参加した立場で選んでください。

- 1． 地域交通安全活動推進委員 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 2． 交通安全協会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 3． 交通安全母の会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 4． 町内会・自治会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 5． 婦人会 [役職等 : 1. 会長 2. 役員 3. 会員]
 6． 交通指導員
 7． その他 [所属団体: _____] [役職等 : _____]

問4．交通ボランティアとしての活動年数をお答えください。

- 1． 1 年未満 2． 1 年以上 10 年未満 3． 10 年以上 20 年未満 4． 20 年以上 30 年未満
 5． 30 年以上 6． なし

問5．今回の講習内容について、下表を参考に評価してください。

1 : 全く参考にならなかった 2 : 参考にならなかった 3 : どちらともいえない 4 : 参考になった 5 : 大変参考になった

1 日目 : 月 日 ()

・	1	2	3	4	5
・	1	2	3	4	5

2 日目 : 月 日 ()

・	1	2	3	4	5
・	1	2	3	4	5

・ 総合評価（講習会全体として）	1	2	3	4	5
------------------	---	---	---	---	---

問6．今回の内容以外で学びたかったこと（取り上げて欲しいテーマや内容）があればご記入ください。

問7．講習会に参加して意識の変化はありましたか。

- 1．とても変化があった 2．少し変化があった 3．まったく変化がない

問8．講習会に参加して学んだ内容を、今後の交通安全活動に活用していく予定ですか。

- 1．活用していきたい 2．一部活用していきたい 3．どちらとも言えない 4．活用することは難しい

問9．本講習以外で、交通ボランティア活動に必要な知識や技術などを向上させるためには、どのような機会が必要だと思いますか。

問10．講師の先生へ質問がありましたら、ご自由にお書きください。

〇〇先生
〇〇先生

問11．来年度の講習会の開催について

- 1．実施を希望する 2．実施の必要はない その理由

--

問12．その他ご意見・ご要望等がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。